

大腸がんは年々増加しています!!



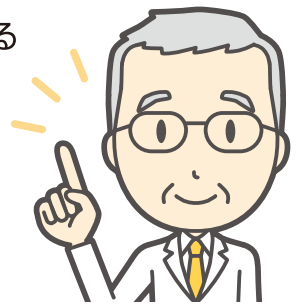
大腸の内視鏡検査は「辛い、苦しい、怖い」と思ってこれまで大腸検査を受けてこなかった方…

# 大腸CT検査

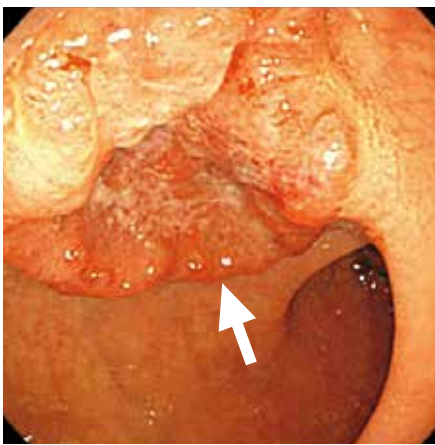
## は、いかがですか？

身体に負担の少ない新しい検査方法です。

- 大腸CT検査は内視鏡と比べ身体的な負担が少なく、治療が必要とされる10mm以上のポリープやがんでは、内視鏡と同等の検査精度があります。
- 大腸CT検査は、肛門から炭酸ガスを注入し、CT装置で撮影を行います。
- 撮影した画像は、内視鏡のように大腸の内側から観察した画像(①)や、レントゲン像のように外側から観察した画像(②)など様々な検査画像が一回の検査で得られます。



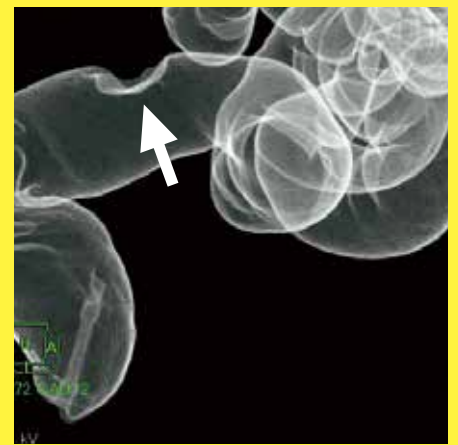
**40歳以上で大腸内視鏡検査をしたことが無い方は特にオススメです。**



内視鏡像



①CTによる内視鏡像



②CTによる注腸エックス線像

**がん検診センター**  
**リニューアルオープン記念価格**  
通常料金 (税込) 30,800円

**19,800** (税込) **円**

# 大腸CT検査のメリット・デメリット

## メリット

- ◎内視鏡を大腸の奥まで挿入するの比べると、炭酸ガスを注入するだけなので**苦痛が少ない**。
- ◎内視鏡に比べて**下剤の量も少なく検査時間も短い(10分~15分)**。



## デメリット

- 病変が発見された際は、組織検査やポリープの除去はできないため、後日内視鏡による再検査となる。
- 若干ではあるがX線による被爆がある(低いX線量で検査を行っています。)



## 検査の流れ

- 1 検査予約(検査日:毎週水曜PM2:00~PM4:00)
- 2 検査センターで検査食を受け取り、検査の説明を受ける
- 3 検査前日は検査食を摂る
- 4 当日に400ccの下剤を飲む
- 5 当日のPM2:00以降に検査
- 6 結果は3週間後に届きます

2024年4月に  
リニューアルした  
検査機器で検査が  
受けられます!



## 大腸CT検査が受けられない方

- ◎妊娠中の方
- ◎重篤な腎障害、肺疾患がある
- ◎硫酸バリウム過敏症がある
- ◎下剤でアレルギーが出たことがある
- ◎高齢者や脳梗塞後などで嚥下機能低下がある
- ◎高度便秘(1週間以上排便がない)などで腸閉塞が疑われる
- ◎活動的な大腸炎がある
- ◎腸のヘルニアがある
- ◎人工肛門
- ◎大腸ポリープ切除直後(1週間以内)
- ◎大腸手術3ヶ月以内
- ◎ペースメーカーを装着
- ◎腸閉塞の既往がある

※血便・腹痛などのお腹や肛門の症状がある場合は**病院受診**をお勧めします。  
※以前ポリープを指摘され病院で経過を見ている方は**病院での検査**をお勧めします。

■ お申し込み/お問い合わせ

 公益財団法人 宮城県対がん協会 〒980-0011 仙台市青葉区上杉5-7-30

☎ 022-263-1525